

平成27年11月5日

各位

上場会社名 株式会社 アルファクス・フード・システム
代表者 代表取締役社長 田村 隆盛
(コード番号 3814)
問合せ先責任者 専務取締役管理部長 堀江 義光
(TEL 03-5649-2100)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成27年11月5日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年11月12日の平成26年9月期決算発表時に開示した平成27年9月期(平成26年10月1日～平成27年9月30日)の通期業績予想を以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,000	20	4	2	1.05
今回修正予想(B)	2,200	60	50	45	20.62
増減額(B-A)	200	40	46	43	
増減率(%)	10.0	200.0	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年9月期)	2,441	△273	△286	△288	△132.18

修正の理由

当社の主要取引先である外食産業におきましては、個人消費に明るさが戻るなど回復傾向が見られた一方で、円安の影響による食材価格の上昇、人手不足と人件費の高騰、中食市場との競合もあり、経営環境は厳しさを増しております。

このような環境の下、弊社は、大手外食チェーンを中心に、従来からのASPサービス、オーダーエントリーシステムを中心にシステム機器とソリューションソフトを一体化した営業活動を行ってまいりました。今年度はそれに加えて、中小チェーン、大型単独店舗にも適合したパッケージソフト「飲食店経営管理システム」を7月に販売開始いたしました。

その結果、ASPサービスにおける月額サービス料が回復傾向に向かったことに加え、飲食店経営管理システムの新規受注も寄与し、売上高は2,200百万円と前回予想を大きく上回る見込みとなりました。利益面に関しましても付加価値の高いソフトウェア営業に重点を置いた結果、粗利率が改善され、営業利益60百万円、経常利益50百万円、当期純利益45百万円と前回予想を大きく上回る見込みであります。

上記のとおり、平成26年11月12日に開示しました業績予想を上回る見通しとなったため、業績予想を修正いたします。

以上